

平成 22 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 TL ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 矢野 広一
(コード 3777 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役財務統括 佐藤 浩二
(TEL. 03-6275-2012)

特別損失等の計上及び
平成 21 年 12 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 8 月 7 日に公表いたしました平成 21 年 12 月期通期（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）の連結業績予想数値を、本日下記のとおり特別損失等を計上するとともに修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A) 平成 21 年 8 月 7 日公表	百万円 746	百万円 △222	百万円 △250	百万円 △300	円 銭 △2,250 59
今回修正 (B)	581	△405	△409	△614	△4,458 04
増減額 (C) = (B) - (A)	△165	△183	△159	△314	-
増減率 (C) / (A)	-	-	-	-	-
[ご参考]前年同期実績 平成 20 年 12 月期	624	△606	△607	△969	△8,811 99

2. 修正の理由

連結通期予想売上高につきましては、長期に低迷する現在の経済環境の下、企業による IT インフラストラクチャーに対する投資の停滞に伴い、当社グループの基幹製品であります OS 製品、シングルサインオン等の OS 関連新製品及びアプリケーション製品の販売が伸び悩んだこと、また当連結会計年度より開始いたしました IT サービス事業の立ち上げの予想以上の時間を要したこと等により、連結通期予想売上高 746 百万円を 581 百万円に下方修正するものであります。

連結通期予想営業利益につきましては、連結通期予想売上高の下方修正及び資本政策関連費用の発生に伴い、連結通期予想営業利益を△222 百万円から△405 百万円へ下方修正するものであります。

連結通期予想経常利益につきましては、持分法による投資収益を計上したものの、連結通期営業利益の下方修正幅が大きく、連結通期予想経常利益を△250 百万円から△409 百万円へ下方修正するものであります。

当期純利益につきましては、連結通期予想経常利益の下方修正に加えて、既存事業再構築及び新規事業上げの遅れによって先行投資がかさみ、期間損益の欠損が発生したため、連結通期予想当期純利益を△300 百万円から△614 百万円へ下方修正するものであります。

3. 特別損失等の計上及びその内容

連 結	通期累計分	第4四半期計上分	発生内容	開示状況
	自平成21年1月1日 至平成21年12月31日	自平成21年10月1日 至平成21年12月31日		
営業外収益計	15百万円	12百万円		
持分法による投資利益 (注)	12百万円	12百万円	持分法適用関連会社Turbolinux China Co., Ltd.の利益における持分相当額	本日開示
為替差益	2百万円	—	平成21年12月末時点における昨今の急激な為替相場の変動の変動を反映したもの	本日開示
その他	1百万円	—	主に雑収入として計上したもの	本日開示
営業外損失計	△1百万円	—	主に雑損失として計上したもの	本日開示
特別利益計	2百万円	—	各四半期に計上された貸倒引当金の修正として計上した貸倒引当金戻入額	本日開示
特別損失計	△205百万円	△160百万円		
特別退職金	△37百万円	—	希望退職制度の実施に伴う退職一時金及び再就職支援費用	平成21年8月7日 開示済み
その他	△7百万円	—	事務所移転に伴う移転費用（原状回復費・諸費用等）	平成21年8月7日 開示済み
その他	△1百万円	—	連結子会社への債権を保守的に評価し計上した貸倒引当金	平成21年8月7日 開示済み
その他	△9百万円	△9百万円	現在の事業環境から今後の見通し等を勘案した結果、連結子会社ターボリナックス㈱の長期ロイヤリティを保守的に評価し計上した長期ロイヤリティ評価損	本日開示
長期前払費用臨時償却	△111百万円	△111百万円	現在の事業環境から今後の見通し等を勘案した結果、連結子会社CJ-LINX㈱の長期前払費用を保守的に評価し計上した長期前払費用臨時償却損	本日開示
のれん臨時償却	△40百万円	△40百万円	平成21年6月に取得した連結海外子会社（中国）上海衆儀労務サービス有限公司の「のれん」について、中国上海エリアにおける経済は成長しているものの同社の顧客は依然停滞する日系企業である関係から同社業績の推移を保守的に評価し計上したのれん臨時償却損	本日開示

(注) 平成21年11月11日付にて公表いたしました持分法による投資損失43百万円と相殺したうえ計上した金額であります。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上